

芸備線は今……

Vol.8

市民生活課市民生活係 ☎0824・73・1154

開業から100年以上の歴史を刻んできた芸備線。かつては多くの乗客と物資を運び、備北地域の交通を支えてきました。

しかし、利用者の減少により、芸備線を取り巻く状況は厳しくなっています。これまで当たり前になっていた列車が、運行できなくなってしまうかもしれません。芸備線は、まちとまちをつなぐだけでなく、人と人をつなぐ架け橋となっています。

芸備線に乗って芸備線を守りましょう。今回は、芸備線の現在の状況と存続に向けた取り組みなどを紹介します。



芸備線主要駅の1日当たり乗車人数

資料:西日本旅客鉄道(株)

駅名	平成元年	平成10年	平成20年	平成25年	令和元年
東城	242人	76人	14人	12人	11人
備後落合	50人	38人	26人	17人	14人
備後西城	192人	100人	64人	38人	36人
備後庄原	326人	215人	150人	119人	127人

※東城駅の利用者数の落ち込みが特に激しい。原因として①人口減少と運行本数の減少②平成3年から東城～三次間の直通便が廃止され、備後落合駅で乗り換えとなったこと③昭和61年4月から東城～広島間の高速バスが運行開始され、芸備線利用者が高速バスへシフトしたことが考えられる。

芸備線に乗ろう

市民グループ利用者への運賃助成、駅などで実施されるイベントへの助成を行っています。家族、友人などでぜひ芸備線をご利用ください。(関連記事11ページ)

①庄原市芸備線利用助成金

5人以上の市民グループが、市内の駅から市内または市外近郊への移動に芸備線を利用する際に、普通乗車運賃の3分の2を助成します。(上限あり)

②庄原市芸備線利用促進イベント助成金

庄原市内の芸備線の駅で開催する、利用促進を目的としたイベントを実施する市内団体などに対し、実施経費の5分の4を助成します。(上限あり)

芸備線の魅力をPR

市内の芸備線区間の車窓から撮影した写真のコンテストを行います。応募作品の中から、優秀賞、最優秀賞などを決定し、駅舎などで写真展を開催します。また、ターミナル駅などへ写真を展示し、芸備線の魅力をPRする予定です。

応募作品の撮影時期は問いません。

詳細が決定次第、お知らせします。

芸備線への愛着の醸成

芸備線に対する愛着を醸成するため、芸備線の利用経験が少ない児童・

生徒などの乗車体験事業に取り組みます。市内の芸備線を利用したモデルコースを設定して、小中学校の課外研修、PTC事業などを募集します。

※その他、昨年度実施することができなかった「カープ応援隊・JR利用コース」も実施する予定です。芸備線に乗ってカープの応援に行きましょう!

市内で切符を買う

市内の芸備線3駅(左表参照)でJRの乗車券や特急券などが購入できます。この3駅で購入すると芸備線の収益となります。みんなで買って芸備線を守りましょう。

切符販売窓口

駅名	窓口営業日	窓口営業時間	購入可能切符
備後庄原	年末年始を除く 毎日	7時10分～17時10分	乗車券 自由席特急券 指定券 定期券
備後西城		6時50分～17時40分	乗車券
東城		7時10分～9時10分	乗車券 自由席特急券